

コーディネーター初。参加型ワークショップ開催！

～若手まちづくりフォーラムと景観研究会のコラボレーション企画～



2006年10月28日17時より、協会会議室にて参加者同士が討議し発表する、協会初のワークショップが開かれました。若手フォーラムと景観研究会が共催、テーマは「景観をキーワードに10年後の再開発ビジネスを提案する」。30代までの若手プランナーを対象に参加者を公募し、30余名の参加となりました。ゲストとして国交省井上課長、協会から大谷理事、野村理事、安理事(当時)にご同席いただきました。

6～7人単位で5つのグループ、テーブルに分かれ、模造紙とポストイットを使いながらKJ法によりグループとしての提案をまとめていく方式としました。共催者側からコーディネーターも入りましたが、初対面同士がいきなり討論ですからほとんど無手勝流。短時間なので進め方にみなさん苦心されていました。

後半のグループ発表後にはゲストからもご意見を賜り、その後の懇親会も大いに盛り上がりました。今後の協会の新しい息吹きを感じさせる活気にあふれていたことをご報告しておきます。

